



村上市の瀬波温泉海岸が「恋人の聖地」に選ばれたことを記念したモニュメントが完成した。同海岸で25日、披露式典が行われ、新婚カップルがモニュメントの先端に取り付けられた「幸せの鐘」を鳴らし、愛を確認し合った。

「恋人の聖地」村上・瀬波

2年がかりで制作されたモニュメントは、高さ2・7メートル。瀬波に温泉をもたらしした竜神様伝説にちなみ竜が大空に舞い上がる姿と、同海岸で発見されたモニュメントの先端に取り付けられた「幸せの鐘」を鳴らし、愛を確認し合った。二人は「一番に鳴らすことができてよかった。二人で力を合わせて幸せになります」と喜んでいました。

「恋人の聖地」は、NPO法人「地域活性化支援センター」（静岡市）が、プロポーズに適した自然の美しい観光地を選び、発表している。瀬波温泉海岸は県内で最も早い2008年7月に選定された。現在、全国で96カ所、本県では3カ所が選ばれている。

愛の鐘鳴らして

モニュメントが完成

「幸せの鐘」を鳴らして完成を祝った「恋人の聖地」モニュメント＝25日、村上市の瀬波温泉海岸

瀬波温泉旅館協同組合の浅野謙一理事長は「モニュメントの完成で、瀬波温泉海岸がさらに自慢できる観光スポットになった」と話していた。

美しい海岸楽しんで